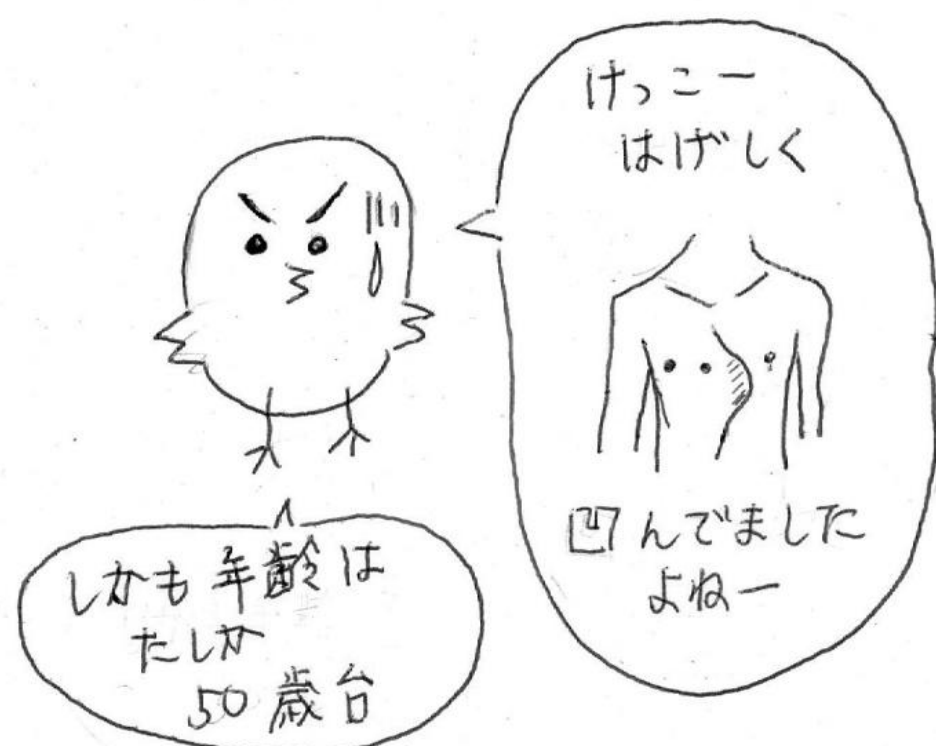
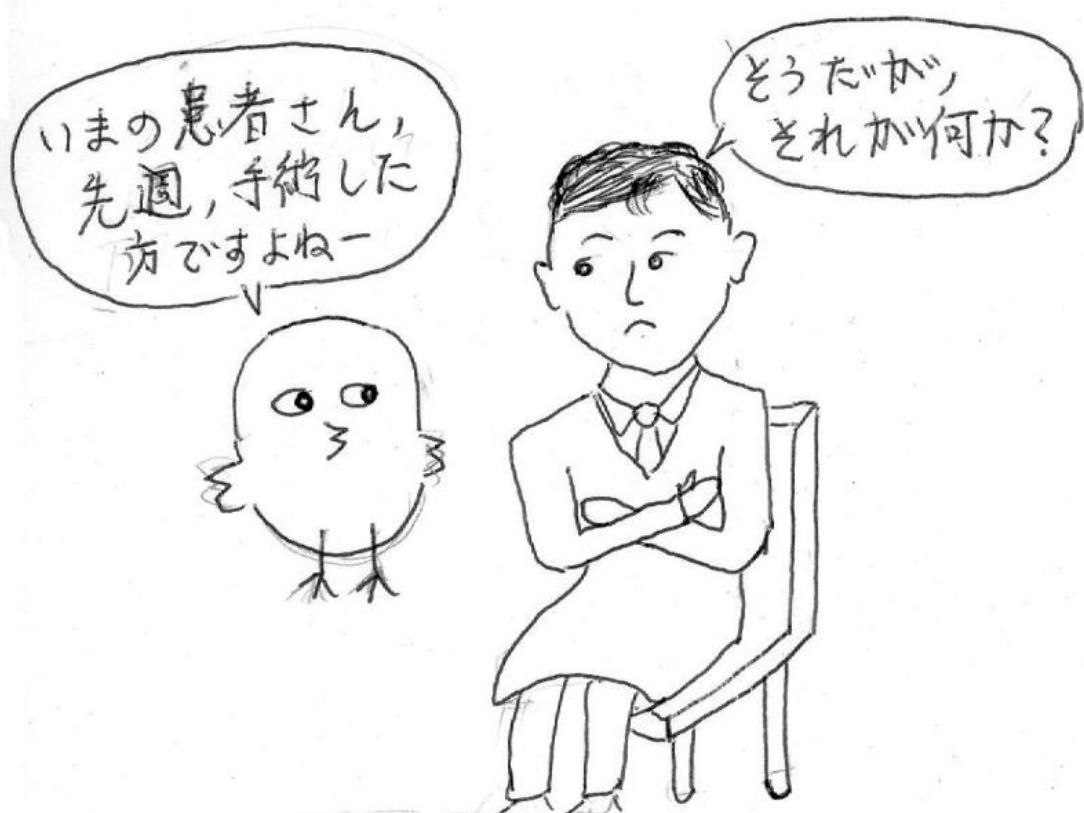
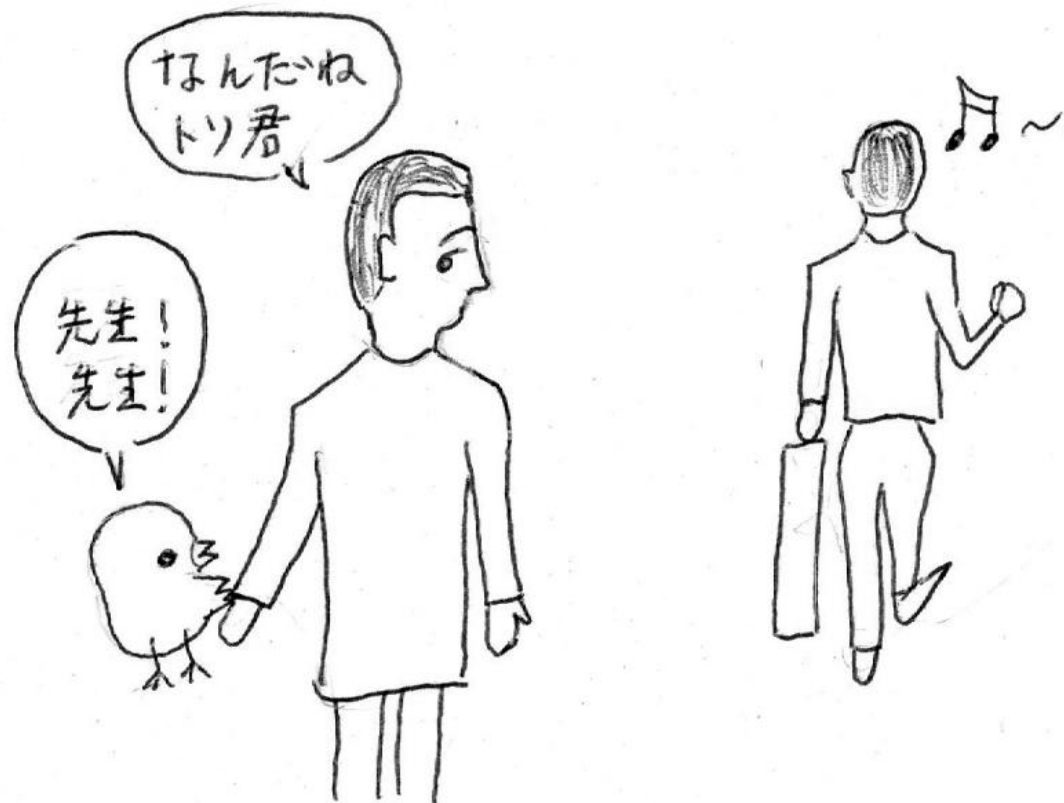


漏斗胸の症状について



たとえばさっきの患者さんは、
若い頃に何人かの医者相談した。



しかし、ほとんどの医師は、胸郭の手術
のことなど、わからない



漏斗胸は
手術できれいに
治ることも



心臓や肺に
負担となることも
よく知らない



だからどの医師も



今の医学は高度に
細分化されている



たしかにそうだ

もっと勉強して
ほしい
ですねー



でも、やむを得ない面もある

ほくだって、
たとえば
「白血病」のことは
何も知らないからねー



なるほどー

だから

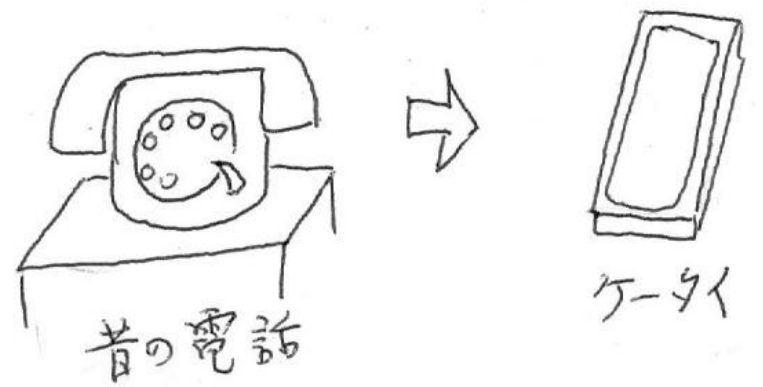


と言ってくれれば、それでいいんだ

ところが 昔には

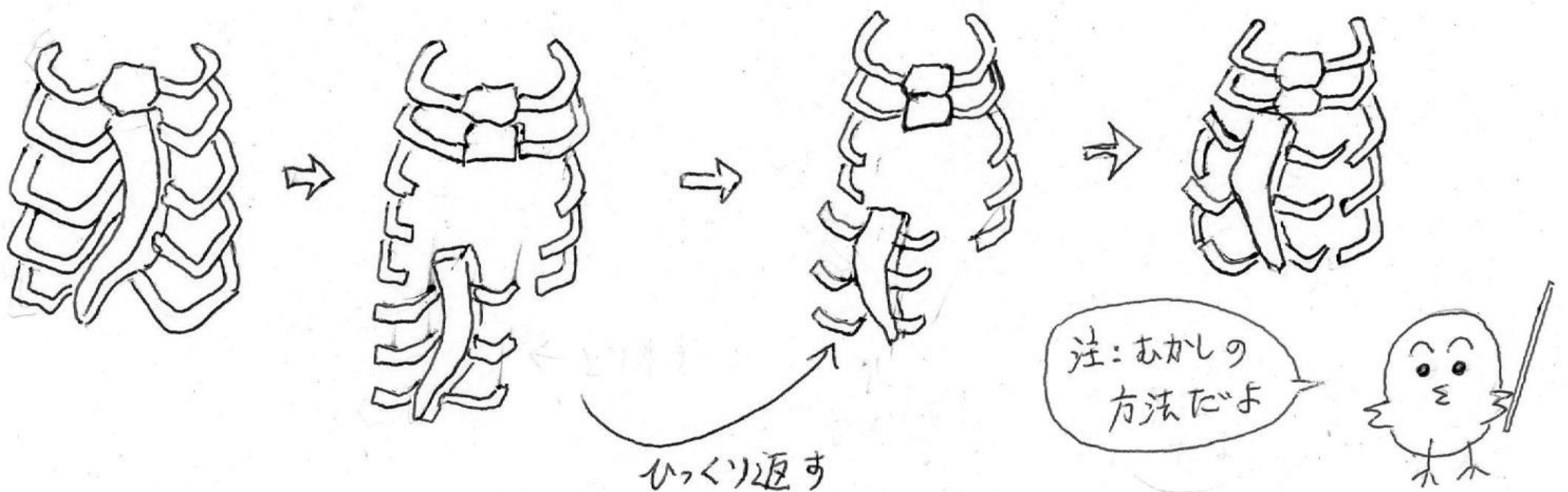


今世紀に入って
時代はとても進歩している

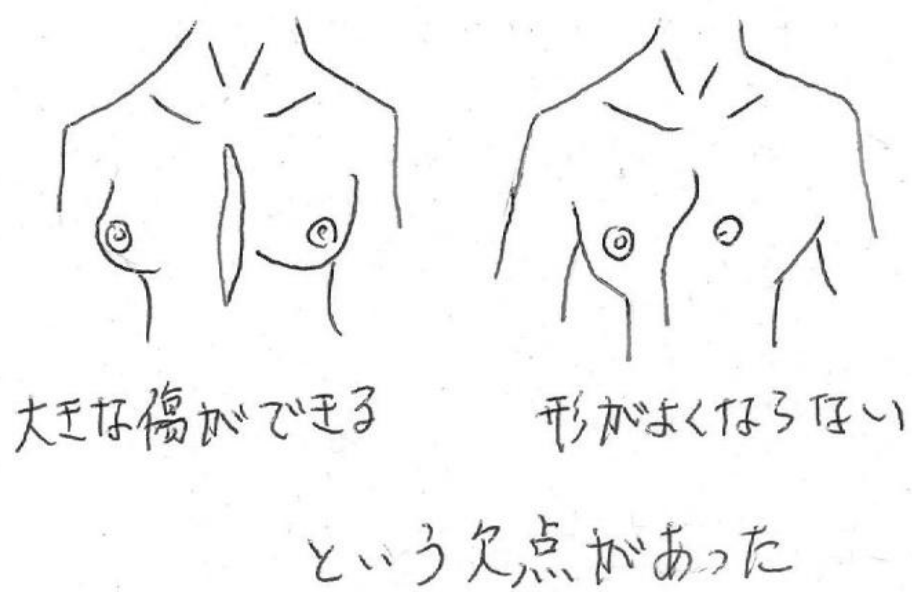


漏斗胸の治療も同いだい

昔は、「胸骨反転法」という手術法が行われていた。



この方法では



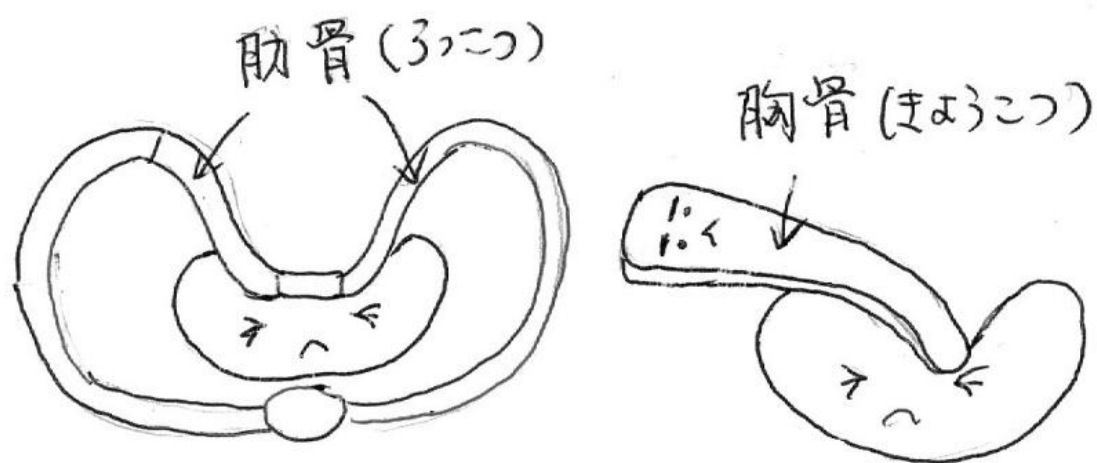
僕は患者さんに
本当のことを伝えたい



まず、患者さんは
自分の症状について
知るべきです



漏斗胸の問題点は、骨に心臓が
押されていることだ

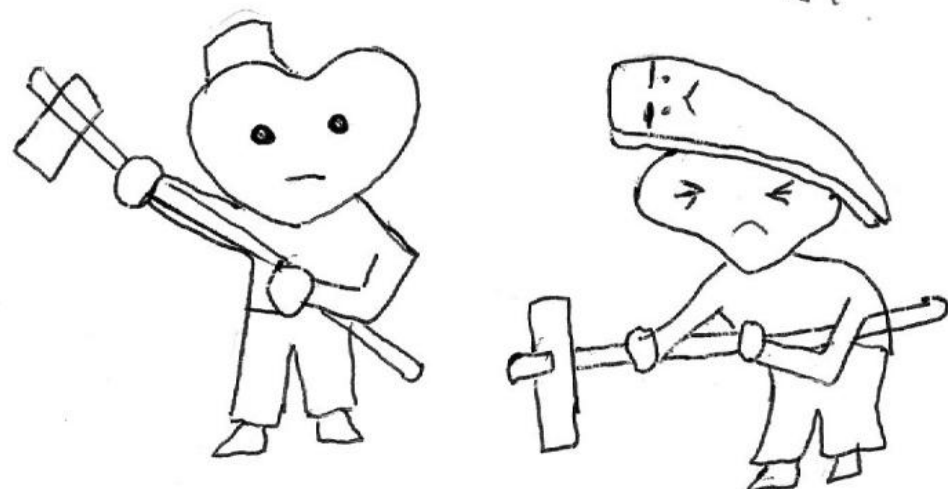


心臓は全身に
血液を
送っている



たいてい
四六時中はたらい
ているのに

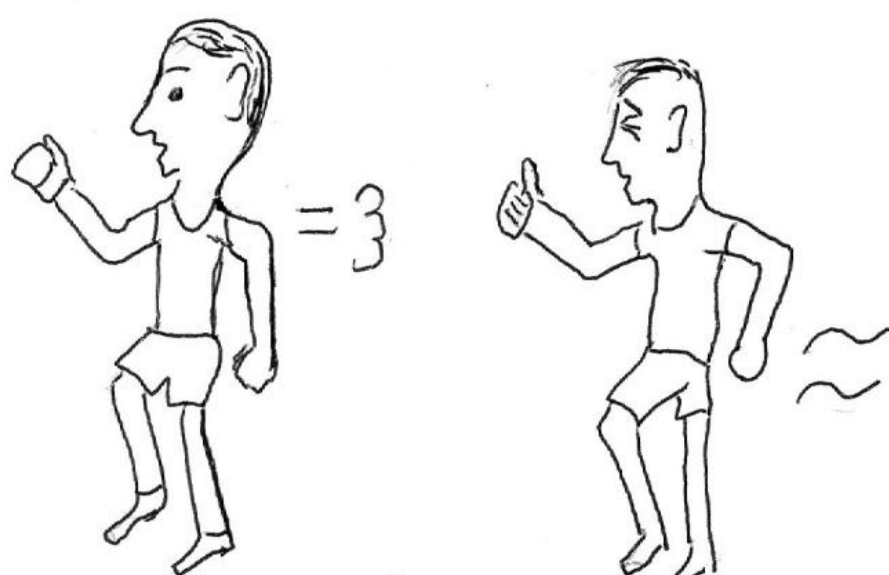
漏斗胸だと、
さらに骨に
押されている



たから すぐに
疲れてしまっ



血液を十分に送れなくなる
それでマラソンが遅かったり



冷え症だったり

偏頭痛が
あったりする



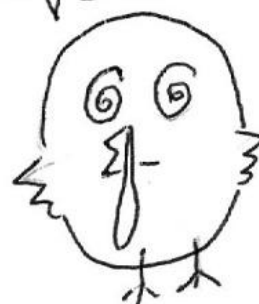
患者さん自身は、
こうした症状に
気がついてないことが多い



なんで
でしょう?

たとえば「かぜ」と比較すると
よくわかる

風邪かな?

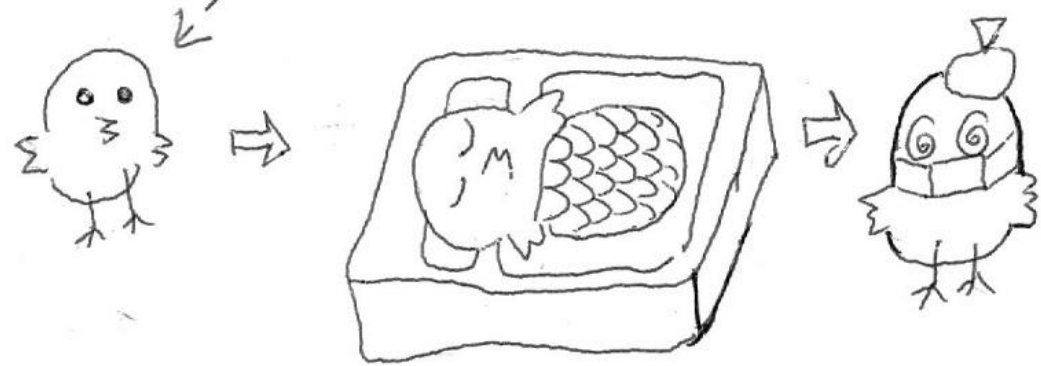


と気がつくのは



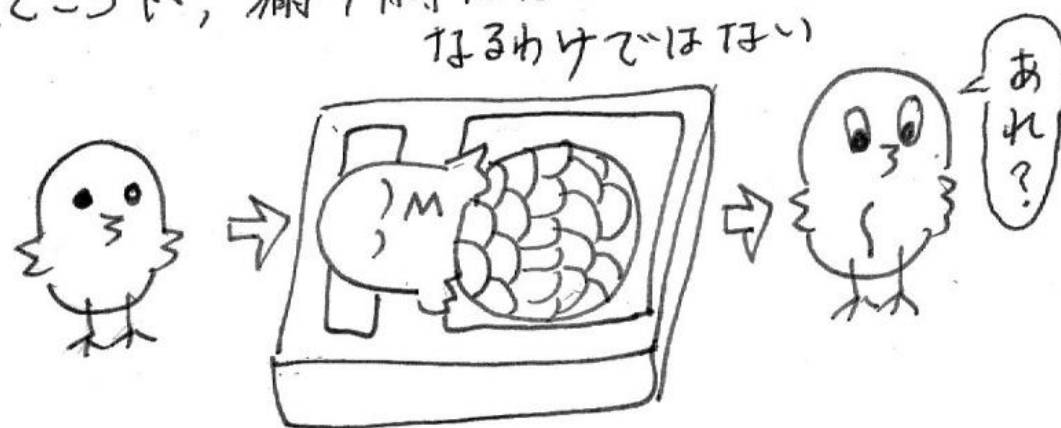
「かぜでない自分」を
知っているからだ

そして、「かせでない自分」を
イメージできるのは



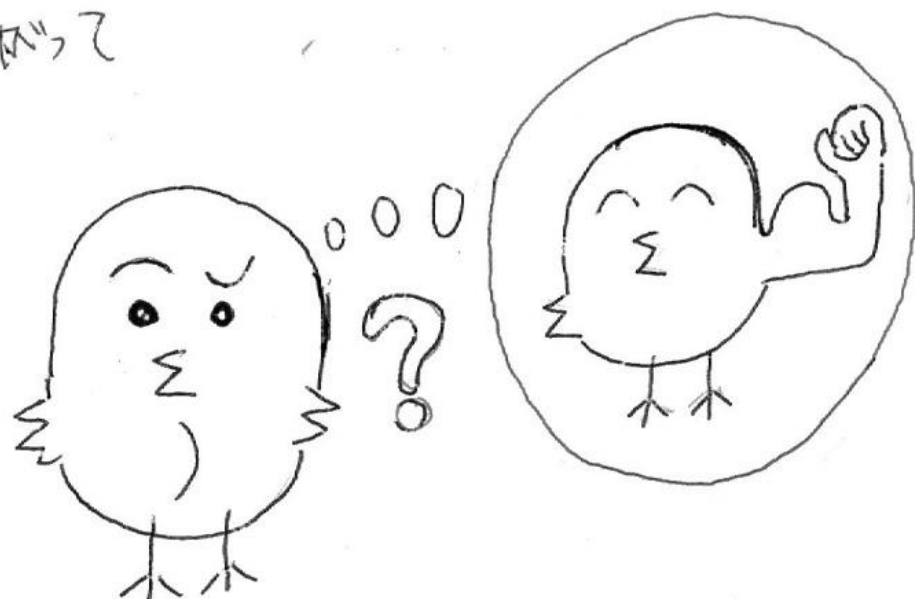
「かせ」は短期間で
ひくものだから

ところが、漏斗胸には、短期間で
なるわけではない



impossible

したがって



「健康な自分」が
イメージできない

サッカーなど

有酸素運動がおおむね

苦手だから



自分はもともと
体が弱いからしかたない



と思いこんでいる

「姿勢」が悪いのも
ひとつの症状なんだ



漏斗胸の患者には、いわゆる「猫背」
の人が多い



凹んだ胸を 無意識に
隠そうとして「猫背」になると



今までずっと思われていた。

だから、「心かけて姿勢をよくすれば、猫背は治る」と思っていた



「猫背」になるのは

気持ちの問題

その姿勢が楽だから

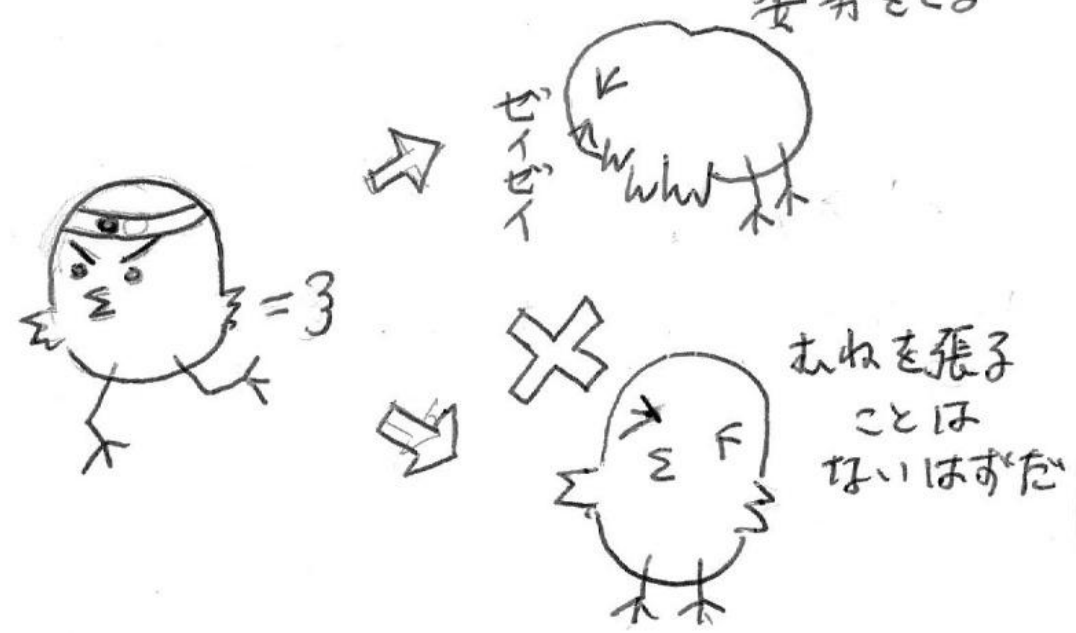


たとえば君は100m ダッシュしたあと、
どういう姿勢をとる?

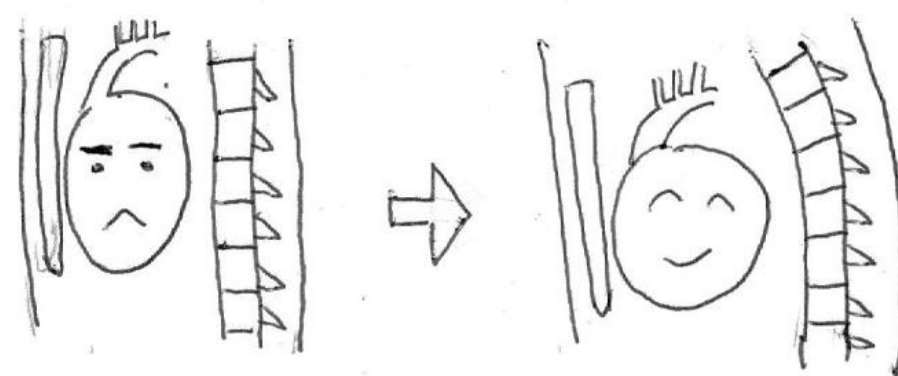
なぜ楽になるの?



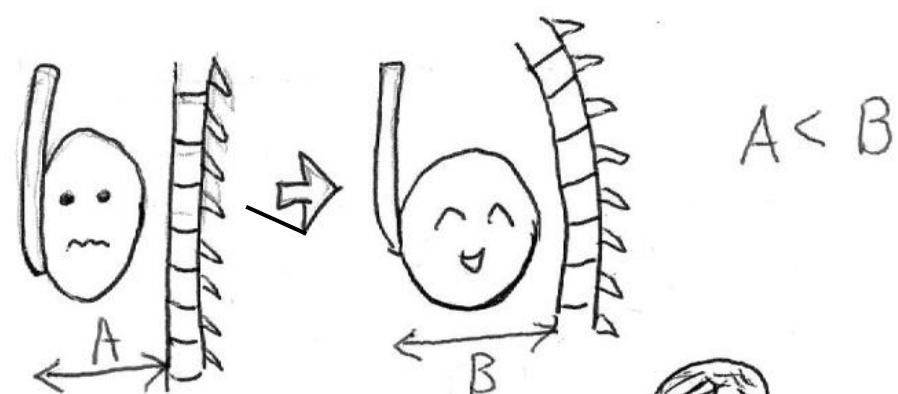
ふつうは前傾の姿勢をとる



前傾すると、背骨がうしろに曲がる



そうすると、心臓のスペースが狭くなる

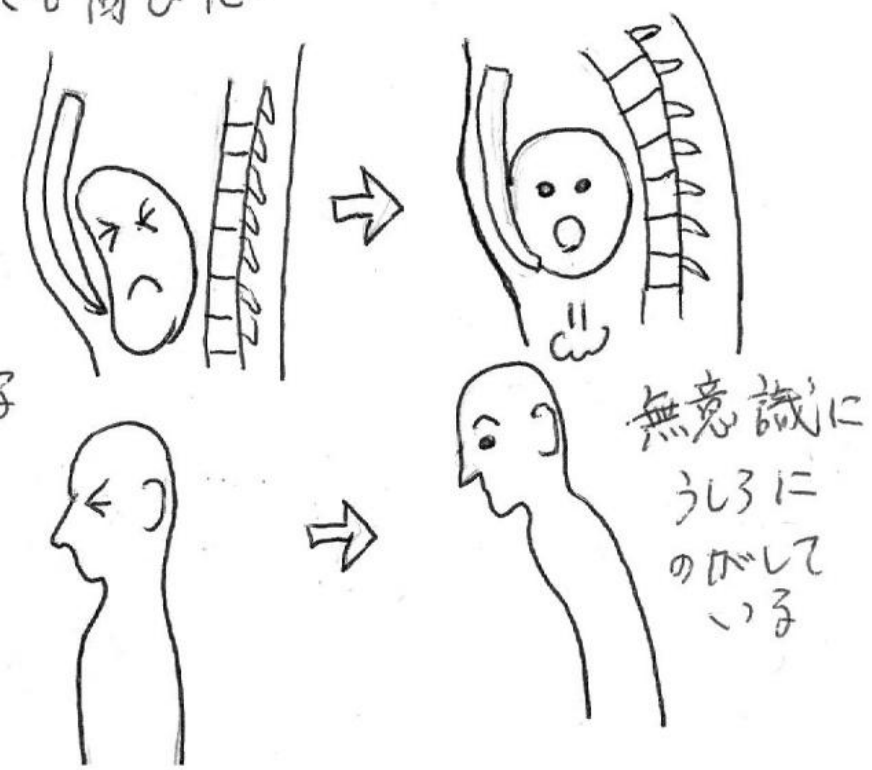


無意識に心臓をうしろにのびしているんだ



漏斗胸でも同じだ

心臓が前から押されているから



無意識にうしろにのびている



ところで、症状には
かなり個人差が
あるんだ



という
と？

つらくて、
授業中、坐ってられせん



という
15歳もいれば



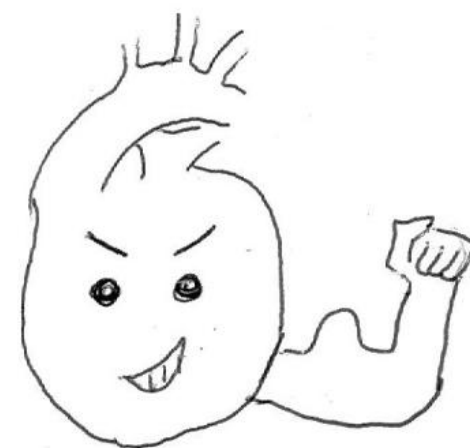
症状はない
ですが
形が気になって...

という
70歳も
いる。

もともとの心臓の強さが
ちがうのだろう



normal

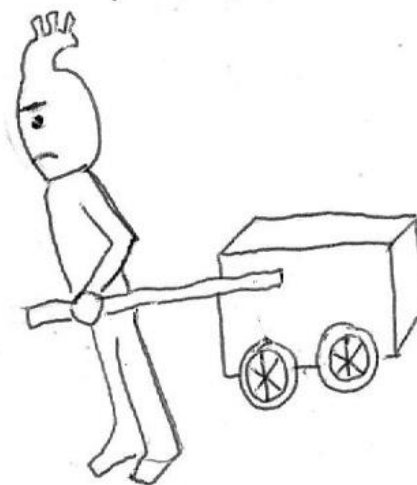


strong

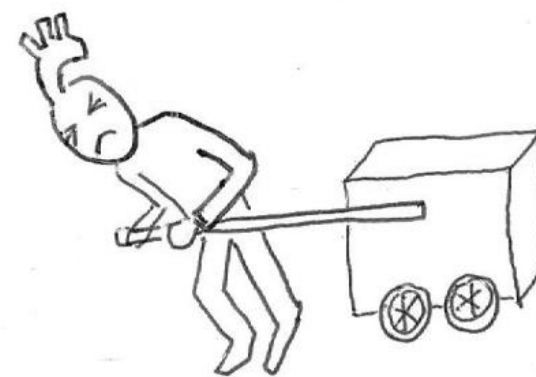
若い時には何の症状もないが
年齢とともに症状が出てくることも多い



若いうちは
負担があっても
心臓はなんとか
がんばってるが



年齢とともに
疲れてくるんだな



あたりまえの
ことでは ないですか？



冷静に
考えると
そうだが



自分のことは
意外に
わかんない
ものだ

胸が痛くなったり
息切れがしたりしても



その原因が漏斗胸ということに
気がつかない

なぜなら 漏斗胸とは
すでに診断されていて、



オラオラ

ヤンキーとか
いましたねー

ところかこれば、
前世紀の
常識'なんだ

← バルボット

漏斗胸が原因と気がつかず、
「喘息」や「自律神経失調」と、よくまちがえる



そうなんです

薬を出しても
治らないから、
医師の方でも
悩ましいだろう

どうで
しょうねー

よくするに 漏斗胸についての
情報が少ないから



これらの人たちに、胸部の治療について
もっと知って欲しい



だから僕は、みなさんに
情報を伝えておきます。



まだまだ
話は続きます

これから
よろしくね

